



心血管疾患は世界の死因の3分の1を占めており、グローバルヘルスに対する喫緊の脅威となっています\*。疾病を予防できるか、治療法や処置、診断のためのツールを発見できるかどうかは、病因や分子機序のほか、疾病を引き起こしたり、疾患に影響を及ぼしたりする社会経済的要因を明らかにできるかにかかっています。

*Nature Cardiovascular Research* は、発育期や健康な人、疾患を抱える人の心血管機能と血液学に関する基礎研究やトランスレーショナルリサーチ、臨床研究のほか、心血管疾患と血液疾患が社会に与える影響など公衆衛生研究をも掲載します。本誌は、心血管と血液の健康に関するあらゆる分野を対象に統一的な発表と議論の場を提供し、研究者、臨床医、政策立案者など、可能な限り多くの読者層に届けます。

### 本誌の関心領域

#### 心血管・血液学に関する基礎研究

- ・発達および血管形成・造血・幹細胞生物学・分子細胞生物学・生理学・代謝・遺伝学およびゲノミクス
- ・システム生物学およびオミクスアプローチ・再生医療（組織生体工学を含む）・臓器間コミュニケーション

#### 心血管および血液疾患

- ・心臓伝導および不整脈・心筋症・心不全・弁膜症・先天性心血管疾患および血液疾患・炎症による心血管系への影響・虚血性心疾患
- ・血管障害およびリンパ障害・高血圧症・アテローム性動脈硬化症・卒中・血栓症および鬱血・出血性障害・貧血症

#### トランスレーショナルリサーチおよび臨床研究

- ・予後・診断ツールおよびイメージング法・人工知能およびテクノロジー・新たな技法およびリソース・ドラッグターゲティング
- ・心血管疾患/血液疾患の治療・臨床試験および観察研究

#### 心血管・血液健康科学

- ・公衆衛生およびグローバルヘルス・公共政策

### コンテンツの種類

*Nature Cardiovascular Research* は、原著論文である Articles、Letters、この分野における重要な進展や時事問題について詳しく扱う Analyses、News & Views、Reviews、Perspectives、Comments、Features、Correspondence など、幅広い種類のコンテンツを掲載します。

### 編集部

*Nature Cardiovascular Research* は、他の Nature 関連誌と同様に、専門のエディターからなる専任チームによる公正かつ厳格な査読プロセス、高水準の原稿整理と制作、迅速な出版、編集の独立性を特徴としています。

### 編集長紹介 : Vesna Todorović, PhD

Vesna は、セルビアのベオグラード大学とイタリアのトリエステにある International Centre for Genetics and Bioengineering において分子生物学の博士号を取得後、ニューヨーク大学 (NYU) のランゴン医学部とマウントサイナイ医科大学 (ニューヨーク) の研究員として、心血管の発生と疾患に関する研究に従事しました。その後、*PLoS Biology* の科学コンサルタントに着任して編集者に転身。2014年にはネイチャー・ポートフォリオの編集者として、*Nature Communications* に加わりました。2017年には *Nature* 編集部にも異動し、心血管生物学と代謝に関するコンテンツの責任者を務め、2022年創刊の *Nature Cardiovascular Research* 初代編集長に就任しました。

*Nature Cardiovascular Research* は、オープンサイエンスに向けた広範な取り組みの一環として、転換ジャーナル\*\*となります。オープンアクセス (OA) での論文の出版を希望する研究者が、資金提供者からの要件を満たしたうえで一次研究論文を投稿できます。

\* Global burden of 369 diseases and injuries in 204 countries and territories, 1990–2019: a systematic analysis for the Global Burden of Disease Study 2019. *The Lancet*. 2020年10月17日。

\*\*転換ジャーナル: ハイブリッドジャーナルおよび購読型ジャーナルを、提示された要件に準拠するよう順応させ、その主要な研究コンテンツをオープンアクセス化するジャーナル。

## 関連ジャーナル



### nature reviews cardiology

[nature.com/nrcardio](https://www.nature.com/nrcardio)

*Nature Reviews Cardiology* は、心臓病専門医と関連医療従事者向けのレビュージャーナルです。カバーするテーマは、急性冠症候群、不整脈、狭心症、心筋症、合併症、先天性症状、冠動脈疾患、心不全、高血圧症、造影法およびその他の検査、感染症、介入性心臓病学、病理学、卒中、外科手術、血栓症、移植術、弁膜症、血管疾患、ならびに一般治療、疾病マーカー、遺伝学、公衆衛生などが挙げられます。

ISSN : 1759-5010 出版頻度 : 月刊 出版フォーマット : プリント、オンライン



### nature biomedical engineering

[nature.com/natbiomedeng](https://www.nature.com/natbiomedeng)

*Nature Biomedical Engineering* は、医用生体工学の学際的領域をもちろんカバーしたジャーナルです。人間の疾患やその予防、診断、治療、緩和、モニタリングの理解を促進する材料、治療法、装置、技術、システム、方法、プロセスを網羅し、人間の健康または医療の改善を直接刺激したり導いたりすることのできるような（基礎的、方法的、技術的、または臨床的な性質の）生物学、医学、工学的進歩を発信します。

ISSN : 2157-846X 出版頻度 : 月刊 出版フォーマット : オンライン



### nature medicine

[nature.com/nm](https://www.nature.com/nm)

*Nature Medicine* は、生物医学分野における重要な最先端研究に特化した生物医学ジャーナルで、研究者および医師のために明かな情報を提供しています。論文・記事は、がん生物学、心血管研究、遺伝子治療、免疫学、ワクチン開発、神経科学などの分野を網羅し、科学の進展を医学に具体的に应用する、さまざまな生物医学研究成果を絶えず提供することを目指しています。

ISSN : 1546-170X 出版頻度 : 月刊 出版フォーマット : プリント、オンライン



### nature genetics

[nature.com/ng](https://www.nature.com/ng)

*Nature Genetics* は、遺伝学の中でも最も質の高い研究を取り上げ、ヒトや植物の形質、その他のモデル生物の遺伝学的・機能的ゲノム研究を網羅しています。現在は、一般的な病気や複雑な病気の遺伝的基盤と、実験的摂動によって研究された遺伝子ネットワークの機能的メカニズム、アーキテクチャ、および進化に重点を置いています。カバーするトピックとしては、以下があげられます。

- ・ヒトの病気の病理における遺伝子・単純／複雑な遺伝的形質の分子解析・がん遺伝学・農業ゲノミクス
- ・発生遺伝学・遺伝子発現の調節変動・ゲノムデータから機能を抽出するための戦略と技術
- ・薬理ゲノミクス・ゲノムの進化

ISSN : 1546-1718 出版頻度 : 月刊 出版フォーマット : プリント、オンライン

大学、企業、研究所など、法人のお客様は、掲載のコンテンツを機関ライセンスでご購読いただけます。

**トライアルや購読を希望する場合はフォームよりお申し越してください。**

**[bit.ly/Nrecommen](https://bit.ly/Nrecommen)**

お見積もりをご希望の場合は直接シュプリングァー・ネイチャーへご依頼ください。

